

住重アテックス株式会社の事業適応計画のポイント

2022年9月16日

- ・近年、半導体市場は活況であり、当社が行ってるパワー半導体へのイオン照射の需要も高まっています。客先からの増産要請に応え、従来型に比べ省エネ性能の高いサイクロトロン、ビーム電流が高く、高効率の静電加速器を導入を行います。
- ・本設備の導入により、パワー半導体へのイオン照射に必要な電力の使用量を抑え、CO₂の減少、並びに環境への負担軽減を図ります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年9月～2024年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を46.1%向上させる。

3. 前向きな取組の内容

従来型に比べ省エネ性能の高いサイクロトロン、ビーム電流が高く、高効率の静電加速器を導入を行い、炭素生産性を46.1%向上させる。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>



画像は従来型
(イメージ)

